

ユビキタスタウン しもつけ 展開中

その1 情報化で活力あるまちづくり “思いやりと交流のまち下野” いにしえ新発見プロジェクト

ユビキタスとは？
いつでも、どこでも、誰でもICT（情報通信技術）を利用できるという意味です。

- 概要**
- ①パソコンや携帯電話から地図を切り口に、市内の各種情報を簡単に検索できるシステムを構築します。
 - ②本市の地域資源を再確認し、市の知名度アップを図るため、市PRビデオを作成します。市内各所に設置される大型ディスプレイやインターネット、市民が集まるイベントで放映します。
 - 市内の事業所が手軽に広告を出せる仕組みを検討しています。

システムは平成23年1月ごろより運用を開始しますが、各種地域情報と市PRビデオについては、平成23年4月ごろ完成する予定です。

問い合わせ先 総合政策室 ☎40-5550

- 現在、市内の地域情報を収集中です。
- ①市PRビデオ作成に際して
現在、市内各所に撮影クルーがお伺いしています。今後、イベントなどに撮影クルーがお伺いした際には、ご協力をお願いします。
 - ②市内事業所情報収集に際して
南河内・石橋・国分寺3商工会の会員情報を収集するため、市と3商工会連携による会員アンケートを実施します。
 - 3商工会会員アンケートの概要

発送時期	7月20日ごろ
内容	会員が営む事業所の基本情報、特長、市民に発信したいこと等
方法	アンケート用紙を市より会員にお送りします。期限（7月末予定）までに各商工会へFAXにてご回答ください。
 - ③商工会会員以外の市内事業者の情報収集
別途、広報・市ホームページにて受付方法をお知らせします。しばらくお待ちください。
- <ご注意>
商工会会員・会員以外とも、公の秩序や善良な風俗に反する事業所などは情報収集の対象外とさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。



その2 情報化で安全なまちづくり 田川、姿川、市道アンダーパスに防災カメラを設置。8月より本格運用開始 豪雨・洪水時に、映像による情報収集で、的確な防災態勢を確立するために

- 河川防災カメラ
田川・姿川に河川の状況を瞬時に把握できるカメラを設置しました。河川の状況は市ホームページからご覧いただけます。
- アンダーパス防災カメラ
本市では、下野警察署・石橋地区消防組合等と情報を共有し、降雨時には重点的にパトロールを実施しています。
本市においても栃木県と同様に、市道アンダーパスに防災カメラを設置し、降雨時にアンダーパスの状況をいち早く確認できるようにすることで安全対策を向上させます。アンダーパスの画像閲覧は、市役所内の防災関係職員・道路管理関係職員、下野警察署、石橋地区消防組合のみに制限されます。また、点検・訓練等の特別な場合を除き、降雨時の防災目的のために使用します。

防災カメラ設置場所		
設置場所	市ホームページからの閲覧	
田川	谷地賀橋	○
姿川	箕輪橋	○
しもつけアンダー1	国分寺小学校東側	×
しもつけアンダー2	小山車両センター付近	×
しもつけアンダー4	自治医科大学北側	×
しもつけアンダー6	新4号国道アンダー（薬師寺・下原付近）	×

問い合わせ先 生活安全課 ☎40-5555